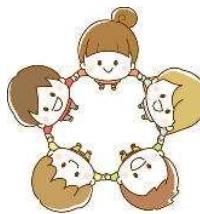


特別支援教育コーディネーターだより

つなぐ



令和5年10月24日

第7号

五島市立緑丘小学校

特別支援教育コーディネーター

川上 恭子

衣替えの季節

残暑が続くと話していた今月初旬と違い、長袖が必要な季節になりました。登校中の子ども達も半袖・短パンから、上着を羽織ったり、長いズボンをはいてきたりするようになりました。しかし、外で元気よく遊んだ後、校舎内に入って来る子ども達の額や頬には、汗が光っています。まだ、薄手の洋服も必要なようです。動いて暑くなり、脱ぎ捨てられた洋服やスパッツなどが落とし物として届いていますが、名前がないために持ち主が分かりません。ハンカチ等も含めて名前が書かれていると持ち主に戻すことができるので、記名をしてくださるようお願いします。



10年前から言われていること

特別支援教育関係の講演会で、「小1プロブレム」と「中1ギャップ」という言葉を聞いたのが十年前のことです。あれから十年が経ちましたが、小学校や中学校への入学段階だけでなく、新年度の環境に適応することが難しいケースが増えているようです。周囲の大人が気づいたときに、適切な対応をすることが必要ですので、スクールカウンセラー等への相談もご検討ください。

小1プロブレム（例）

- 授業中に座っていることができずに動き回る。
- 姿勢が崩れて、机にもたれかかる。
- 教師の指示を聞かない、話を聞いても理解できない。
- 聞き間違いをしても自分の間違いに気づかない。
- 動画に慣れ過ぎて、静止したものに集中できない。



中1ギャップ（例）

- ※中学校で、ついていけないと
思うこと
- 小学校との授業形態の違い
 - 生徒指導の厳しさ
 - 部活動
 - 上級生や教職員との人間関係



<スクールカウンセラー来校>

○10/26（木）、11/2（木）、16（木）・・・9：15～15：00

<健やか親子相談>

五島保健所による子育て、不登校、心身の悩みなどの相談（TEL 72-3125）

○保健所職員による相談・・・月～金 9:00～17:00（随時受付）

○公認心理師による相談・・・11/27 10:00～15:00 予約制（2週間前まで）